原文ママ

戦争と本当の平和

古島小学校　六年　小川　純澪

今、世界では、たくさんの紛争や戦争が起きています。でも、日本は戦争をしていません。では、日本は平和なのでしょうか。私は、平和とは何かが気になりました。

国語辞典で「平和」の意味を調べてみると、「あらそいごとがなく、おだやかなこと」「戦争がなくて世の中がよくおさまっていること」と書いてありました。ということは、戦争がある今の世界は平和ではありません。では、戦争がなければ、世界中の人々は本当に幸せなのでしょうか。本当に世界から爆弾や核兵器がなくなり、人が戦争で死なければ平和なのでしょうか。

目を閉じて考えてください。あなたは戦争が絶えない国に住んでいる人だと考えます。あなたの目に映るのは爆弾が爆発する様子、ミサイルが落ちてくる様子、建物が崩れていく様子です。防空壕で戦争が終わるのをただ

原文ママ

じっと待つのです。なぜ、こんなことになってしまったのでしょう。それは、紛争、民族同士の戦い、宗教など様々な理由があると思います。だけど、自分の考えを無理やり押し通すために爆弾を落とし、建物を壊し、人を殺すのはどんな理由があっても絶対にだめだと思います。まずは、話し合うことが大切だと思います。話し合いができないことを諦めずに、自分にできることを少しずつやっていくという事がとても大切だと思います。

辞書で調べたように、争い事がないわけではありません。私は、週に一回は弟とケンカをしてしまうし、なにかの言い合いになったりします。でも、自分はとても幸せだと思います。学校や好きなところに行かせてもらっているし、美味しいご飯も食べることができるからです。ケンカもするけれど、その次の日にはすっかり忘れているし、仲直りしています。ケンカしているときにあった心のトゲも結局なくなっています。いつの間にかどう

原文ママ

でもいいようなことで家族みんなで笑っています。だから、悪かったことをちゃんと認めて、反省して、楽しく笑って毎日を過ごすのが結局一番幸せなのだと思います。

世界中の人々の願いが全て思い通りになって毎日を幸せに過ごすのは難しいと思います。でも、心の中のトゲを作らないように、周りの人を思いやり話し合うことを大切にすれば、世界中の人々は幸せで楽しく過ごせるのだと思います。